

## 地域団体商標「三河焼」のブランド戦略 【INPIT 愛知県知財総合支援窓口】

## 企業情報

## 三河陶器協同組合

所在地	愛知県碧南市		
ホームページ URL	https://www.mikawayaki.com/		
設立年	1947 年	業 種	その他サービス業
従業員数	148 人	資本金	150 万円

## 企業紹介

三河陶器協同組合（18 社、合計 148 人）は、碧南市・安城市・西尾市及び高浜市の地域において、良質な地域資源の三河粘土を原料にして製造された植木鉢・七輪・コンロをはじめ、火消しつぼ・ホーロク・傘立てなど陶器商品を製造販売している組合員から成り立っています。当組合は組合員のために必要な協同事業を行い、組合員の経済的地位の向上を図ることを目的に活動しています。

## 相談のきっかけ

三河陶器協同組合は、現在に至るまで地域ブランドとして周知性を高める活動をしてなかったため、今回、地域団体商標を取得して多くの人に「三河焼」商品の良さを認知して頂き、組合員の売上向上に繋げたい思いがありました。中部経済産業局・公益財団法人あいち産業振興機構共催の女性リーダーの知財セミナーに、組合員に信頼の厚い女性担当者が聴講されたのがきっかけかと思えます。

## 支援概要

三河陶器協同組合として地域ブランド化に関心が高く、特許庁地域ブランド推進室・中部経済産業局知的財産室とも連携して、自作「収集情報リスト」に基づいて周知性証明書面として添付するカタログ等の他、愛知県公募で昨年 6 月に開催された全国植樹祭出展記事、各種イベント参加資料などを適宜整え、地域団体商標出願・早期審査請求等を迅速に行いました。商標登録出願後は拒絶理由通知を受け、中部経済産業局知的財産室の見解も得て、植木鉢、七輪については周知性が認められて分割出願・手続補正書提出により出願後約 1 年半で登録第 6271367 号となり、碧南市長、愛知県知事に表敬訪問し登録商品の贈呈を行いました。

## 支援成果

地域団体商標「三河焼」の登録を得た三河陶器協同組合員の売り上げは、順調に伸びていると実感しています。地域団体商標として登録されたことが、NHK（総合）「まるっと」で全国放映され、組合員も反響の大きいことに満足しており、今後の売り上げ増が期待できます。配布用「三河焼」リーフレットにも「三河焼」の定義が掲載されており、三河焼を名乗れるのは、三河陶器協同組合の組合員であることなどが謳っており、体制整備に大いに役立っています。



## 企業コメント

三河陶器協同組合として、初めて「三河焼」が地域団体商標を登録できたことで、組合員の「三河焼」をこれからも守っていく決意で、新たなる商品づくりの意欲に繋げ、地場産業の販路拡大に挑むことができました。今回登録されたものは、植木鉢と七輪（しちりん）なので、引き続き、「三河焼」商品には七輪とセットで使用して頂きたい「火消しつぼをはじめ、各種陶器商品」があるので、地域団体商標に分割出願中で名鉄三河線新川町駅構内に三河焼商品を展示しています。

## 窓口担当者コメント（氏名：井上勝）



組合員にも信頼の厚い女性担当者の方の熱意が素晴らしく 4 種類が商標登録に至ったと思います。また、中部経済産業局知的財産室の方のバックアップの協力が得られたのはブランド活用等に向けて大きな前進を与えて頂いたと考えています。この場を借りてお礼申し上げます。

## 地域団体商標「三河焼」のブランド戦略 【三河陶器協同組合】

三河陶器協同組合（19社、合計147人）は、碧南市・安城市・西尾市及び高浜市の地域において、良質な地域資源の三河粘土を原料にして製造された植木鉢・七輪・コンロをはじめ、火消しつぼ・ホーロク・傘立てなど陶器商品を製造販売している組合員から成り立っている。



### 相談のきっかけ

地域団体商標を取得して多くの人に「三河焼」商品の良さを認知して頂き、組合員の売上向上に繋がりたい思いがあった。

中部経済産業局・公益財団法人あいち産業振興機構共催の女性リーダーの知財セミナーに、組合員に信頼の厚い女性担当者が聴講されたのがきっかけ。

### 支援概要

特許庁地域ブランド推進室・中部経済産業局知的財産室とも連携して、自作「収集情報リスト」に基づいて周知性証明書として添付するカタログ等の他、愛知県公募で昨年6月に開催された全国植樹祭出展記事、各種イベント参加資料などを適宜整え、地域団体商標出願・早期審査請求等を迅速に行った。

商標登録出願後は拒絶理由通知を受け、中部経済産業局知的財産室の見解も得て、植木鉢、七輪については周知性が認められて分割出願・手続補正書提出により出願後約1年半で登録第6271367号となり、碧南市長、愛知県知事に表敬訪問し登録商品の贈呈を行った。



専門家  
活用



他機関  
連携

### 支援成果

地域団体商標「三河焼」の登録を得た三河陶器協同組合員の売り上げは、順調に伸びている。NHK（総合）「まるっと」でも全国放映され、反響も大きい。

配布用「三河焼」リーフレットにも三河焼を名乗れるのは、三河陶器協同組合の組合員であることなどが謳ってあり、体制整備に役立っている。



三河陶器協同組合として、初めて「三河焼」が地域団体商標を登録できたことで、組合員の「三河焼」をこれからも守っていく決意で、新たなる商品づくりの意欲に繋げ、地場産業の販路拡大に挑むことができました。

企業コメント



組合員にも信頼の厚い女性担当者の方の熱意が素晴らしく4種類が商標登録に至ったと思います。また、中部経済産業局知的財産室の方のバックアップの協力が得られたのはブランド活用等に向けて大きな前進を与えて頂いたと考えています。

窓口担当者コメント（氏名：井上勝）

## 地域団体商標「三河焼」のブランド戦略 【INPIT 愛知県知財総合支援窓口】

### 企業情報

#### 三河陶器協同組合

所在地	愛知県碧南市		
ホームページ URL	https://www.mikawayaki.com/		
設立年	1947 年	業 種	その他サービス業
従業員数	147 人	資本金	150 万円

### 企業紹介

三河陶器協同組合（19 社、合計 147 人）は、碧南市・安城市・西尾市及び高浜市の地域において、良質な地域資源の三河粘土を原料にして製造された植木鉢・七輪・コンロをはじめ、火消しつぼ・ホーロク・傘立てなど陶器商品を製造販売している組合員から成り立っています。当組合は組合員のために必要な協同事業を行い、組合員の経済的地位の向上を図ることを目的に活動しています。

### 相談のきっかけ

三河陶器協同組合は、現在に至るまで地域ブランドとして周知性を高める活動をしてなかったため、今回、地域団体商標を取得して多くの人に「三河焼」商品の良さを認知して頂き、組合員の売上向上に繋げたい思いがありました。中部経済産業局・公益財団法人あいち産業振興機構共催の女性リーダーの知財セミナーに、組合員に信頼の厚い女性担当者が聴講されたのがきっかけかと思えます。

### 支援概要

三河陶器協同組合として地域ブランド化に関心が高く、特許庁地域ブランド推進室・中部経済産業局知的財産室とも連携して、自作「収集情報リスト」に基づいて周知性証明書面として添付するカタログ等の他、愛知県公募で昨年 6 月に開催された全国植樹祭出展記事、各種イベント参加資料などを適宜整え、地域団体商標出願・早期審査請求等を迅速に行いました。商標登録出願後は拒絶理由通知を受け、中部経済産業局知的財産室の見解も得て、植木鉢、七輪については周知性が認められて分割出願・手続補正書提出により出願後約 1 年半で登録第 6271367 号となり、碧南市長、愛知県知事に表敬訪問し登録商品の贈呈を行いました。

### 支援成果

地域団体商標「三河焼」の登録を得た三河陶器協同組合員の売り上げは、順調に伸びていると実感しています。地域団体商標として登録されたことが、NHK（総合）「まるっと」で全国放映され、組合員も反響の大きいことに満足しており、今後の売り上げ増が期待できます。配布用「三河焼」リーフレットにも「三河焼」の定義が掲載されており、三河焼を名乗れるのは、三河陶器協同組合の組合員であることなどが謳っており、体制整備に大いに役立っています。



### 企業コメント

三河陶器協同組合として、初めて「三河焼」が地域団体商標を登録できたことで、組合員の「三河焼」をこれからも守っていく決意で、新たなる商品づくりの意欲に繋げ、地場産業の販路拡大に挑むことができました。今回登録されたものは、植木鉢と七輪（しちりん）なので、引き続き、「三河焼」商品には七輪とセットで使用して頂きたい「火消しつぼをはじめ、各種陶器商品」があるので、地域団体商標に分割出願中で名鉄三河線新川町駅構内に三河焼商品を展示しています。

### 窓口担当者コメント（氏名：井上勝）



組合員にも信頼の厚い女性担当者の方の熱意が素晴らしく 4 種類が商標登録に至ったと思います。また、中部経済産業局知的財産室の方のバックアップの協力が得られたのはブランド活用等に向けて大きな前進を与えて頂いたと考えています。この場を借りてお礼申し上げます。